



を超えた関係を強化 タウランガ市長代行が日立市を訪問

4月14日から17日の4日間、国際親善姉妹都市であるニュージーランド・タウランガ市のアン・トーリー市長代行など5人が日立市を訪れました。16日には、7年ぶり、7回目となる姉妹都市会議を開催。「姉妹都市関係強化、文化、経済、観光」と「教育」のグループに分かれて分科会を行いました。分科会を終えた小川市長とトーリー市長代行は、協議した内容をまとめた確認書に署名し、今回の会議をきっかけに新しい交流が始まっていくことに期待を寄せました。



域課題の解決を 県北地域おこし協力隊が市長に活動報告

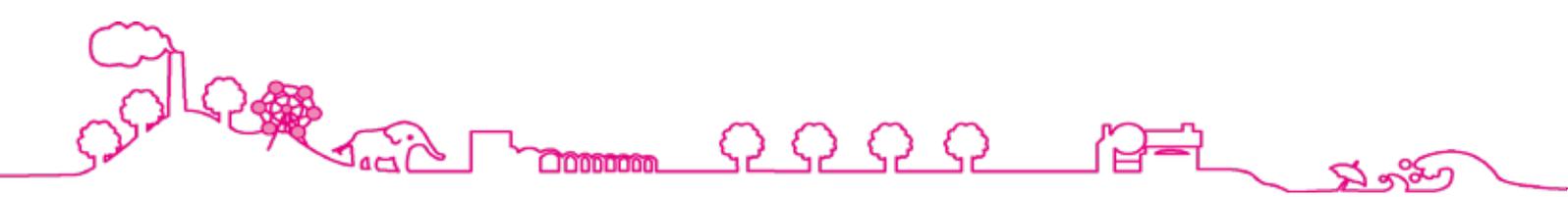
4月26日、日立市を拠点に活動する茨城県北地域おこし協力隊の隊員が市役所を訪れ、小川市長と意見交換しました。県では、首都圏などから移住して地域の課題解決などにつながるビジネスに取り組む方を協力隊として委嘱しており、現在、日立市では14人の隊員が活躍しています。今回訪問した7人は、自らが取り組む新たな特産品「日立アボカド」づくりへの挑戦や、アウトドアサウナなど、それぞれの活動状況を小川市長に報告し、今後の展望について語りました。



タチエが1周年 奥華子さんがテーマソングを披露

4月28日、日立駅前大型商業施設「ヒタチエ」がオープン1周年を迎えたことを記念し、同所でシンガーソングライターの奥華子さんによる弾き語りフリーライブなどが開催されました。ステージでは、奥さんが作詞作曲したヒタチエのテーマソング「ヒタチエおいでよ」を初披露。会場には多くの観客が集まり、奥さんのきれいな歌声に聞き入っていました。テーマソングは、ヒタチエの館内放送などで聞くことができます。





サ クリエに新展示物誕生 JX 金属からボールコースターの寄附

4月26日、JX金属株式会社から日立シビックセンター科学館サクリエに、銅の資源循環を表現したボールコースターの展示物が寄附されました。同社の相場玲宏 執行役員・日立事業所長から目録を受け取った小川市長は「子どもたちが科学を楽しく学べる機会になります。ぜひ有効に活用させていただきます」と話しました。27日には、サクリエでボールコースターをお披露目。来場した子どもたちは、楽しみながら銅ができるまでの流れを学んでいました。



吉 田正音楽記念館が20周年 橋幸夫名誉館長が講演会を開催

平成16年4月29日に開館した吉田正音楽記念館が開館20周年を迎え、4月29日に記念式典が行われました。式典では、橋幸夫名誉館長らによるくす玉割りが行われたほか、記念館周辺の花壇の整備などを20年続けてきたボランティアグループ「夢倶楽部」に感謝状が贈呈されました。式典後には、橋さんによる講演会を実施。参加者は、吉田正さんとの思い出や、記念館建設のときのエピソードなど、橋さんの軽妙なトークを楽しみました。

